議長定例記者会見 会見録

日時:平成28年2月1日 10時30分~

場所:全員協議会室

1 冒頭の発言事項

平成28年三重県議会定例会の開会にあたっての所感

2 質疑項目

なし

1 冒頭の発言事項

平成28年三重県議会定例会の開会にあたっての所感

(議長)おはようございます。ただ今から、2月の議長定例記者会見を開催させていただきたいと思います。本日は発表事項はございませんが、1月18日に、平成28年三重県議会定例会が開会して最初の定例記者会見ということでございますので、12月までの339日間の本定例会について、少し思いを述べさせていただきたいというふうに思います。

サミットまであと115日となってまいりました。5月に開催されます「伊勢志摩サミット」につきましては、議会として、しっかりと対応してまいりたいというふうに考えております。

また、先日、1月27日に知事に申し入れを行いました「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」の策定や成果の確認、そして、昨年に検討会を設置いたしました手話言語に関する条例の制定に向けた調査・検討につきましても、しっかりと議論をしてまいりたいというふうに考えております。随分、積極的にメンバーの方で対応を進めていただいておりますので、期待をしているところでございます。

なお、今年は8月に「みえ高校生県議会」の開催を予定しておりますので、 広聴広報会議でしっかりと準備を進めていただき、高校生の意見を議会の議論 に反映できればいいなというふうに考えております。

簡単ではありますけれども、私からは以上でございます。

(質疑なし)

(議長)結構、本年度はたくさんの課題もありますし、特に伊勢志摩サミット に向けましては、私も地域の方々に寄っていただきまして勉強会などもさせて もらったんですけれども、非常に関心も、期待と不安が両方とも高まってきて おりますので、県議会として、先ほど申し上げましたように、そういった県民の皆さんの不安、期待に応えられるように頑張ってまいりますので、ぜひともメディアの皆さん方のご協力をよろしくお願いいたしたいなというふうに思っております。

また、第二次行動計画も大変重要な課題でございますので、またその都度積極的な対応をしてまいりますので、これもまた皆さんの協力をお願いしたいと思います。

手話言語条例につきましても、当事者の声を活かすようにということで、随分精力的に動いていただいておりますので、検討会の方の取材もしっかりしていただきまして、三重県議会が手話言語に、議員として、議員の手でこれだけ頑張ってんのやというような情報をしっかりと把握していただいて、それを県民の皆さんに発信していただくご協力をお願いをさせていただきまして、今日の記者会見をここで閉めさせていただきます。ありがとうございました。

(以 上) 10時35分 終了